

平成30年三重県議会の活動10大ニュースの発表について

三重県議会の活動10大ニュースは、県議会の取り組み状況を広く発信して県議会への関心を持っていただき、参加意識を高めていただくために、県民参加の手法を活用して選定を行っています。

<選定結果>

以下の取り組みを平成30年三重県議会の活動10大ニュースとして選定しました。

※三重県議会の基本方向(平成15年10月決議)ごとに区分して記載しています。

【開かれた議会運営の実現】

- 「みえ高校生県議会」を開催(8月)
- 議会中継への手話通訳導入(10月)
- 「みえ県議会出前講座」実施要領の見直し等を開始(10月)

【独自の政策提言と政策立案の強化】

- 障がいの有無にかかわらず誰もが共に暮らしやすい三重県づくり条例(議員提出条例)の制定(6月)
- 大規模な災害その他の緊急事態への対応に関する規定を盛り込む議会基本条例(議員提出条例)の改正(6月)
- 「大規模な災害等緊急事態への県議会の対応に関する検討会」を設置し、検討を開始(6月)

【議員報酬、政務活動費及び選挙など】

- 議員の定数(45人→51人)、選挙区等の見直しに関する条例(議員提出条例)の可決(3月)
- 政務活動費を減額(4月)
- 「議会経費削減に関する検討プロジェクト会議」を設置し、検討を開始(7月)
- 議員の定数(51人→45人)、選挙区等の見直しに関する条例(議員提出条例)の否決(9月)

<選定方法>

1. 10大ニュースの候補として18項目(自由記載を除く)をリストアップ
2. 次の方法により投票を実施(投票期間:平成30年11月22日~12月6日)
 - ・ 県議会ホームページからの投票
 - ・ 県議会傍聴者による投票
 - ・ e-モニターによる投票
 - ・ 県議会議員による投票
3. 正副議長が投票の結果を参考に10大ニュースを選定